

祥雲閣

たより vol.58

～ 茶室のある 伝統文化普及・研修の場 ～

大崎市祥雲閣

祥雲閣は、日本の伝統文化の伝承と普及のために利用できる施設です。茶道をはじめ、箏・謡・舞踊などの発表会やお稽古にご利用いただけます。

和の空間で四季折々の庭園を眺めながら500円で気軽にお茶を味わえます。(10時～16時まで)

日曜日から金曜日は抹茶、土曜日は煎茶を提供させていただきます。入館・見学は無料です。



庭園

祥雲閣の庭園は、岩と石で水の流れを表現する枯山水(かれさんすい)に枝垂桜や紫陽花、夏椿、紅葉、雪吊りを施した松など四季折々に楽しむ事ができます。

立礼茶室

テーブルと椅子を設置したお席で、正座が難しい人や外国の人でもゆっくりとお茶とお菓子を楽しんでいただけます。

抹茶の いただき方



茶会などでいただく機会が多い薄茶のいただき方を紹介します。

- ①茶碗を自分の正面において、「お点前、頂戴します。」とあいさつをする。
- ②右手で茶碗をとって左手にのせ、両手でおしいただく。
(軽く持ち上げる)
感謝の心を表します。食事の際のあいさつと同じです。
- ③左手の上で茶碗を時計回りに2回まわして、茶碗の正面を避ける。
正面を避けるのは茶碗に対して敬意を表すためです。
- ④3から4回に分けていただき、最後に音を立てて抹茶を吸い切る。
お茶をおいしくいただきましたと知らせる合図です。
- ⑤茶碗の飲み口を指先で清め、茶碗を反時計まわりに2度まわして茶碗を戻す。

流派によって作法の違いがありますが
茶碗の正面を避ける事と感謝と謙虚の心は同じです。
まずは気軽においしく味わいましょう。

カレンダー

※月曜休館 ■■■ は休館日（変更する場合があります）

5月							6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	④							①		1	2	3	4	5	⑥
5	6	7	8	9	10	⑪	2	3	4	5	6	7	⑧	7	8	9	10	11	12	⑬
12	13	14	15	16	17	⑱	9	10	11	12	13	14	⑮	14	15	16	17	18	19	⑳
19	20	21	22	23	24	㉕	16	17	18	19	20	21	㉑	21	22	23	24	25	26	㉗
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	㉙	28	29	30	31			
							30													

所在地 大崎市古川福沼一丁目2番2号

電話 0229-24-3385

交通 JR 古川駅から徒歩約 20 分
車 東北自動車道古川ICより
約 10 分

駐車場 有

休館日 月曜（月曜が祝日の場合は翌日）



桜の花が満開になったと思ったら、
あっという間に散ってしまいました。
日本人にとって、花といえば「桜」と
言われるように桜にまつわる美しい言葉がたくさんあります。
桜を愛でる花見に出かける人を「桜人（さくらびと）」
桜が咲く時期の冷え込みを「花冷え（はなびえ）」、満開の花
が風に吹かれ美しく舞い散り、花びらが水面に浮いて流れて
いく様子を「花筏（はないかだ）」と呼ばれます。

※諸説あります。

大崎市祥雲閣

令和6年 4月 18日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385